



学校だより  
令和5年10月2日  
(2023年) 第7号  
城陽市立城陽中学校

www.kyoto-be.ne.jp/joyou-jhs/cms

～生徒会スローガン～  
言葉でつながり合う日本の中学校  
～みんなで広げる心の輪～

## 輝く城陽生 秋季大会結果一覧

9月16日～18日の3日間に、城陽久御山中学校秋季大会が開催されました。多くの競技で練習の成果を発揮して、上位入賞を果たしてました。今大会で得られた課題点を克服しさらなる成長を果たすべく、春季大会へ向けて、実りある秋冬を過ごしましょう。

### 共に讃え合い、闘い、前進した城中！！



早いもので、2学期も1ヶ月が過ぎました。

この間、部活動においては、多くの部活で3年生から2年生へとバトンが引き継がれ、新チーム・新体制での活動がスタートしています。今月には、生徒会本部役員の改選が行われ、学校全体としてもリーダー学年の移行が進んでいきます。

そうして、多くのものを後輩へと引き継いでいくなか、3年生が見事なリーダーシップを発揮し、体育大会を成功へと導いてくれました。本格的な縦割り活動を再開し、手探りで突き進んだ昨年度卒業生の意思を引き継ぎ、新たな伝統を築く取組となりました。

伝統を引き継ぎ、新たな文化を創造する2学期の中盤。城中としての縦のつながりをさらに深める機会を牽引してくれた3年生を中心に、またひとつ大きく学校が前進しました。

### 体育大会

きょうさんしんとう  
共讃進闘 ～ Power of Yell ～

★総合優勝★ 黄ブロック 1年3組 2年3組 3年1組  
★総合準優勝★ 赤ブロック 1年4組 2年2組 3年4組  
★ブロック賞★ 赤ブロック 1年4組 2年2組 3年4組

今年度は本格的に縦割りブロックによる体育大会を実施しました。昨年度の卒業生が手探りで繋いでくれた城中体育大会の文化を、現3年生が見事に引き継ぎ、新たな文化を構築してくれました。

結団式に始まり、ラジオ体操や競技の様子をタブレットで記録して上級生からアドバイスをしたりと様々な工夫を凝らし、他学年との縦のつながりを大切に取組を進めてきました。また、練習の集合時間や服装、授業の着ベルの声掛けなど、競技以外の面にも城中として大きな前進が見られました。

結果は各ブロック、各クラス様々でしたが、互いを思い合って協力した経験を活かし、日本の中学校を目指してさらに前進していきましょう。



#### 陸上競技

団体 女子 **第3位**

個人 共通男子800m **優勝** 北分 優樹  
1年男子100m **準優勝** 近重 一徹

共通女子走高跳 **優勝** 竹村 碧唯  
共通女子砲丸投 **準優勝** 高田 璃來  
共通女子走幅跳 **準優勝** 織田 琥雪

#### 卓球女子

団体 **準優勝** 個人 **第3位** 福田 彩葉  
**ベスト8** 中島 伊織  
**ベスト16** 田畑 幸那  
村田 陽奈乃

#### 卓球男子

個人 **ベスト16** 中西 皓太



#### ソフトテニス男子

個人 **準優勝** 井上・谷 ペア  
**ベスト8** 清水・岩佐 ペア

#### ソフトテニス女子

個人 **ベスト8** 織戸・原田 ペア

#### 柔道

個人 男子軽量級 **優勝** 下岡 健太郎  
**準優勝** 藤山 翔太  
**第3位** 藤井 祐之介  
女子無差別級 **準優勝** 八木 子々菜

#### バスケットボール男子

**優勝**

#### 野球

**準優勝**



#### サッカー

**準優勝**



## 10月の主な予定

2日(月)	3年進路セミナー
3日(火)	生徒会選挙、3年校内実力テスト
4日(水)	3年進路説明会
5日(木)	中間テスト1日目 スマイルネットあいさつ運動
6日(金)	中間テスト2日目 合唱練習開始 英検
12日(木)	P T Aガーデニング教室
14日(土)	山城駅伝大会
18日(水)	山城駅伝大会(予備日)、諸費振替日
19日(木)	合唱コンクール(午前中)
20日(金)	講評・表彰・まとめ
28日(土)	第41回「青少年の意見」発表会
30日(月)	教育相談週間 3年進路面談(~11/6) 諸費再振替日



【テスト前部活動停止】9月28日(木)~10月5日(木)

【平日部活動休養日】11日(水)、18日(水)、19日(木)、25日(水)、31日(火)

## 「付加価値」

「付加価値」… その活動自体から生み出し、付け加えた価値のこと



「おはようございます」「体育大会の練習、頑張ってるねー」

2学期に入って、登校時に昇降口で、配膳室へ行くときに、グラウンドへ移動の際に、明るく大きな声で、たくさん声掛けしてもらった覚えがあるのではないのでしょうか？

改修工事の工事車両を誘導するガードマンさんです。

ガードマンなので、「事故がないように車両を誘導すること」が基本的な仕事です。ですが、今回お世話になっているガードマンさんは、本来の仕事に加え、たくさんの付加価値を城陽中学校にもたらしてくれています。

上の写真は、みなさんが登校してくるよりも、もっと早い時間のガードマンさんの様子です。正門付近の落ち葉を、掃き集めてくださっていました。本来の仕事には含まれていないけれど、「みなさんが、出勤・登校される際に少しでも気持ちよく1日をスタートさせられればと思って」とおっしゃってくださいました。誰も見ていないところで、誰かに指示されたわけでもなく、大きな付加価値を生み出してくれているのだと感じました。

みなさんがこの間に取り組んでいた行事でも、この「付加価値」という考え方がとても大切なのではないのでしょうか。もちろん、総合優勝やブロック賞、縦割り種目での勝利など、主となる活動での成果も大切です。しかし、見落としほしくないのは、その活動を通じて生み出された付加価値に目を向けるという視点です。

ブロック賞を目指して取り組んだ全校着ベルの取組は、城陽中学校にどんな付加価値を生み出したのでしょうか。様々な考え方の人が入り交じって行った縦割り種目の練習を通じて、あなた達はどんなことを学んだのでしょうか。

「取組が終わっても、そこで学んだことを学校生活に活かしていきましょう」

毎年のように言われることです。その本当の意味は、活動から生み出された付加価値に気づくことだと思います。

周囲に声掛けする力がついた人、得意不得意を越えて協力する術を学んだ人、あきらめず最後までやり遂げるためには仲間の協力が必要だと気づいた人。

体育大会の取組は、城陽中学校にどんな付加価値を生み出したのでしょうか。それはきっと、競技の結果や数字に表れないところにあるはずです。

誰も見ていないところで、落ち葉を掃除してくれているガードマンさんのように。